

第2回

2025.12.10 水

12:30
▼
17:30

沖縄県トラック協会

Special Guest



フィジカル
インターネットセンター
理事長
森 隆行



日本ロジスティクス
システム協会
事務局長
須山 泰木



日清食品株式会社
常務取締役
深井 雅裕

CLOとは企業活動におけるサプライチェーン全体に対して
責任と権限を有する役職です！

2023年、政府は「物流の2024年問題」対策として「物流革新緊急パッケージ」を発表しました。その中で一定規模以上の発荷主、着荷主（特定事業者）は役員クラスの「物流統括責任者:CLO(Chief Logistics Officer)」を置くことが明記され、2024年通常国会で法制化されました。2026年度には対象企業は「物流統括責任者」を置くことが義務付けされます。

当日プログラム

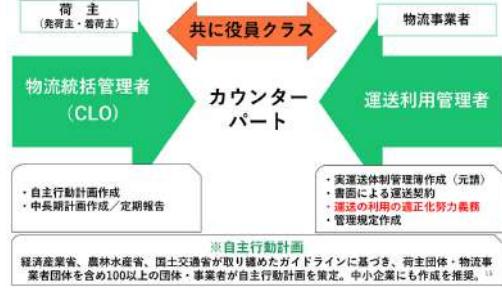
時間	内容	
12:30	開会	
12:30~12:35	挨拶	那覇地域貨物協同運送組合理事長 喜納秀智
12:35~12:40	来賓挨拶	内閣府沖縄総合事務局 経済産業部長 長嶺さおり
12:45~13:45	講演 1.	沖縄企業に求められる物流統括責任者と同等の知識と役割り
13:50~14:50	講演 2.	沖縄の物流・ロジスティクス企業が果たすべき役割り
14:55~15:55	講演 3.	日清食品が取り組むフィジカルインターネット・CLO・Well-Beingの事例紹介
15:55~16:10	休憩	
16:10~17:10	討論会	森隆行 / 須山泰木 / 深井雅裕
17:15~17:30	閉会挨拶	那覇地域貨物協同運送組合 専務理事 大湾政躬

2024年問題とは
2024年問題とは、物流業界において働き方改革によって発生する課題のこと。
改正によって、時間外労働の上限規制や賃金率の引き上げ等が適用されるなどして、さまざまな問題が発生する。

時間外労働の上限規制の適用
2024年4月1日から、多くのドライバーに時間外労働の上限規制が適用される（第960号令）。
改正によって、時間外労働の上限規制が設けられたり、大企業は2019年4月1日から、中小企業は2020年4月1日から施行。
ただし、以下の基準については猶予期間が設けられており、2024年4月1日から適用。

2024年4月1日から適用される業務
・就業規則
・自動車運転の業務
・医療
※内航船運ににおいては、2023年4月1日より適用。

▶2024年14万人不足
2027年24万人不足
▶2024年には14%、
2030年には約34%
貨物が運べなくなる
▶貨物輸送の上記規制が設けられたり、大企業は2019年4月1日から、中小企業は2020年4月1日から施行。
▶物流革新緊急パッケージ



これまでの輸送、「輸送コストは安いのが当たり前」という認識からの脱却。

→価値観の変化

「経済性・効率性→環境・人権重視へ」

→これからの輸送への認識は、「持続可能で、安定した輸送には、相応のコストがかかる」(持続可能な、環境と人権に配慮した輸送)

参加費用

- 1日のみ参加: ¥3,000
- 両日参加 : ¥5,000

参加申込

右記QRを読み取り
お申し込みくださいませ。



アンケート回答



【お問い合わせ】那覇地域貨物運送協同組合 担当：仲宗根睦 Tel 098-863-5777 E-Mail n-tiikikyo@pure.ocn.ne.jp

主催 那覇地域貨物運送協同組合

後援 沖縄県商工労働部/公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会/一般社団法人フィジカルインターネットセンター/公益財団法人 沖縄県産業振興公社

協賛 沖縄ヤマト運輸株式会社/一般社団法人琉球ロジスティクス総合研究所

沖縄フィジカルインターネット

実証にむけて

～ESG&S投資に向けて～

-E(環境)S(社会)G(企業統治)に-

第3回

2026 01.21 水 12:30
▼ 17:30

浦添市産業振興センター(結の街)

Special Guest



フィジカル
インターネットセンター
理事長
森 隆行



経済産業省
流通政策課長
平林 孝之



パリ国立鉱業高等学校
教授
エリック・バロー

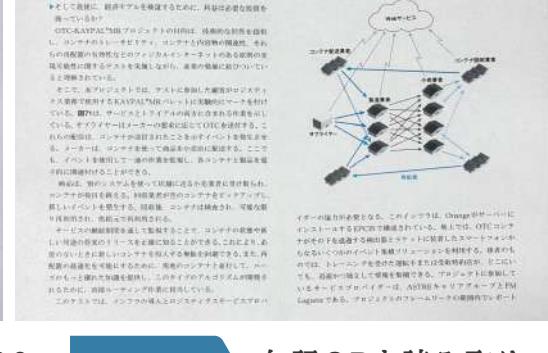
本土→沖縄→販売→消費者に至る、

沖縄でのロジスティクス企業間連携を実践強化

令和5年度から先行実証している北海道イジカルインターネット現状を視察し、沖縄型フィジカルインターネットの2030年に向けた5ヵ年事業を提案する。DPL沖縄豊見城I・II&沖縄GLP・浦添カリオンの活用・ロード・船利用拡大・24時間港湾稼働・深夜ドレージ・デパソロボット稼働・自働保管・自働集品・自動台車積み付け・自働車輌積載・無人納品等の可能性を鑑み現状オペレーションの現状把握を実施し順次効果推定により自動化・デジタル化等の設備・システム開発投資を実行する。

当日プログラム

時間	内容
12:30	開会
12:30~12:35	挨拶
12:35~12:40	来賓挨拶
12:45~13:45	講演 1. 沖縄が目指すフィジカルインターネット
13:50~14:50	講演 2. 国が考える2030年、2040年でのフィジカルインターネット
14:55~15:55	講演 3. ...が取り組むフィジカルインターネット・サプライチェーン・ロジスティクスの事例紹介
15:55~16:10	休憩
16:10~17:10	討論会 森 隆行 / 平林 孝之 / エリック・バロー
17:15~17:30	閉会挨拶 那覇地域貨物協同運送組合 専務理事 大湾政躬



参加費用

- 1日のみ参加: ¥3,000
- 両日参加 : ¥5,000

参加申込

右記QRを読み取り
お申し込みくださいませ。



アンケート
回答



【お問い合わせ】那覇地域貨物運送協同組合 担当: 仲宗根根 総務 Tel 098-863-5777 E-Mail n-tiikikyo@pure.ocn.ne.jp

主催 那覇地域貨物運送協同組合

後援 沖縄県商工労働部/公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会/一般社団法人フィジカルインターネットセンター/公益財団法人 沖縄県産業振興公社

協賛 沖縄ヤマト運輸株式会社/一般社団法人琉球ロジスティクス総合研究所